

6月定例議会

行政報告 (2)

平成19年6月定例議会は、6月4日に開会、21日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また13日、14日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会へ付託された議案を審議し、最終日に採決が行われ「市民プール条例改正案」を除く39件が原案通り可決されました。前号に続き6月定例議会の行政報告についてお知らせします。

建設部・水道課関係

都市計画課

都市計画道路・太田川口線（元町工区）整備事業については、引き続き用地取得及び物件補償契約に向けた交渉を進めており、5月末現在の契約件数は全体の約3分の1となっています。

国道7号鷹巣大館道路（日沿道）については、あきた北空港IC（仮称）～栄間の19年度事業化が決定し、5月中旬には国土交通省において、地権者や地区住民に対する事業計画及び調査・測量に係る説明会を開催しています。

住生活基本計画（住宅マスタープラン）策定については、5月10日に市民代表、行政職員等からなる第1回策定委員会を開催し、現状分析やアンケート調査結果を踏まえた住宅・住環境の課題等を協議しています。



▲5月10日、市民代表、行政職員からなる「住生活基本計画策定委員会」がスタート

建設課

工事の発注状況は、合川支所管内で道路維持工事4件、森吉支所管内で道路新設改良工事1件、阿仁支所管内で小様三枚線道路改良工事1件を発注しています。

また、地方道路整備臨時交付金事業・平里線は橋梁下部工を繰越工事

として施工し、5月末に完成しました。橋梁上部工については、年度内に新しい橋が完成する予定です。

災害復旧事業については、18年災害道路災害復旧工事3件、河川災害復旧工事1件を5月に発注し、7月中に完成する予定です。

下水道課

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、4月1日に太田地区及び掛泥地区の一部18・5ha、5月1日に掛泥地区の一部6・8haの供用を開始。また、阿仁合処理区については、4月1日に湯口内地区の一部及び荒瀬地区の一部10・6haの供用を開始しています。

公共下水道事業における工事については、鷹巣処理区において今年度整備予定地区の太田地区の一部、太田屋敷後地区、高野尻地区の工事説明会を行い、太田屋敷後地区の面積整備工事1件を発注しました。

また、「北秋田市生活排水処理整備基本構想策定業務」委託を発注し、今年度内に新たな整備構想を取りまとめる予定です。

水道課

旧町毎に運用しておりました水道料金電算システムは、新電算システムの導入で検票票や納入通知書などを統一し、4月分から運用を開始

消防本部関係

常備消防

市内における平成19年1月から4月まで発生した災害件数は火災11件。内訳は、建物火災6件、林野火災1件、車両火災1件、その他火災3件となっています。建物火災では住家全焼2棟、部分焼1棟、非住家全焼2棟、部分焼とぼやが1棟となっています。損害額は2億2122万1千円で、昨年同件数で3件の増、損害額では1億2406万2千円の増となっています。

救急救助件数は、救急が414件で昨年同期38件の減、搬送人員は388人でした。また、救助は11件の出場があり、その内5件で活動し5名を救助しています。

非常備消防

春の火災予防運動初日の4月1日、支団ごとに一斉放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械器具の点検を実施しました。

教育委員会関係

総務課

16期目となる長期山村留学「まことび学園」が、男子1名、女子3名の計4名の入園生を迎えスタートしました。

義務教育課

平成19年度市立小中学校、幼稚園の入学・入園式が4月4日から6日までに行われ、幼稚園5人、小学校283人、中学校335人の新入生を迎えました。5月1日現在の小学校16校の児童数は1807人（108学級）、中学校（5校）の生徒数は1019人（37学級）、となっています。

高校教育課

4月6日、19年度合川高等学校入学式が行われました。今年度の新入生は、普通科29人、情報ビジネス科19人、介護福祉科16人の計64人。これに伴い5月1日現在の生徒数は計210人となりました。科別では普通科77人、情報ビジネス科67人、介護福祉科66人となっています。18年度介護福祉士国家試験では、介護福祉科生徒25人が受験し、1次

生涯学習課

平成19年度の埋蔵文化財発掘調査が、4月23日から国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」、5月14日から「森吉山ダム周辺遺跡」でそれぞれ再開されました。

また、5月3日から伊勢堂岱遺跡では、遺跡ワーキンググループによるボランティアガイドが始まり、11月の閉鎖まで土日・祝日の見学者に対応することとなります。



▲今年度の活動が始まった伊勢堂岱遺跡ワーキンググループボランティアガイド

高齢者大学は、高鷹大学336人、合川ことぶき大学92人、森吉大学100人、前田寿大学73人、阿仁生き活き大学50人、計651人の受講生を迎え、新年度のキャンパスライ

フがスタートしました。

公民館

19年度の定期講座は、今後開催される予定の講座も含め、中央公民館及び鷹巣地区公民館で30講座、合川公民館4講座、森吉・前田公民館7講座、阿仁公民館では11講座の合計52講座が予定されています。

スポーツ振興課

4月21日、第45回河田杯マラソン大会が開催され小学生から一般まで206人が参加、健脚を競い合いました。

4月18日、市役所本庁舎において47人の体育指導委員に委嘱状を交付しました。委員の任期は、平成19年4月から21年3月末までの2年間となっています。

市民プールの19年3月末までの利用者数は2万6458人となっています。6月2日、一周年記念イベントとして水中健康教室の受講者による公開デモンストレーションや親子水中レクリエーション、ボール入れ競技などを行いました。

国体推進室

第62回国民体育大会秋田わか杉国体の開催に向けた19年度国体北秋田市実行委員会を、4月17日森吉コミュニティセンターで開催しました。

合川・森吉地区統合簡易水道施設整備事業は、昨年度1月から3月まで米内沢地区右岸で取水調査を実施しました。水量、水質とも水道水源として良好であるため、森吉山ダム完成までの水道水の安定給水のため、暫定取水を検討しています。

市民総参加運動として、開催100日前イベントを6月3日の「もちっこ祭り」会場で開催、市内保育園児による「スギツチダンス」などで、国体開催をPRしました。



▲国体100日前イベントでわか杉国体をPR（ふるさと踊りと餅っこ祭り会場で）

山岳競技関係では、クライミングボードが5月18日に完成しました。リハーサル大会は、6月8日・9日の両日開催され、縦走競技は森吉山特設コース、クライミング競技は森吉スポーツ公園を会場に、4種目総勢80人の参加選手による熱戦が繰り広げられました。

宿泊関係では、合川・阿仁地区の民泊協力会と民泊実施計画についてのヒアリングを行い、細部にわたる確認を行いました。受入れ態勢の充実を図るため、6月中旬から下旬かけ調理講習会を予定しています。